

2023年2月10日

各位

会社名：リスクモンスター株式会社
 代表者名：代表取締役社長 藤本 太一
 (コード番号：3768 東証スタンダード)
 問合せ先：財務経理部
 (TEL 03-6214-0331)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2022年11月9日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,000	690	700	465	61.18
今回修正予想 (B)	3,750	550	530	345	45.57
増減額 (B-A)	△250	△140	△170	△120	—
増減率 (%)	△6.3	△20.3	△24.3	△25.8	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	3,745	669	693	459	61.32

2. 修正の理由

売上高はその他ビジネスが順調に推移していることから、全体ではほぼ前期並みでの着地が見込まれるものの、主に利益率の高い与信管理サービス事業の売上高減少に伴い、利益が当初の予想を下回る見込みとなりました。

当連結会計年度の与信管理サービス事業は、株式会社東京商工リサーチとの業務提携解消を理由として前期に比べ退会数が増加したものの、第3四半期以降の退会は収束しつつあり、新規の入会数は予定通り増加しております。しかしながら、一部サービスの提供が終了になったことや、リニューアルキャンペーンとして一部サービスの割引提供を実施したことから、退会会員分の売上高を補うまでには至らず、売上高減少となりました。

また、教育関連事業につきましては、6月に発覚した個人情報漏えいに係る対応のため、9月までの3か月間、新規の営業活動ができなかったことが売上高減少に影響いたしました。

コストにつきましては、業務提携解消により、独自データベースの活用や新たなサービス開発において自由度が高まり、新たな挑戦ができる事業環境となったため、サービスリニューアルや独自データベース拡充・増強への投資、また、セキュリティ強化のための投資を実施したこと、サービス提供強化のための人件費及びマーケティング費用等が増加したため利益を押し下げました。

以上のことから前回予想を下回る見込みとなりましたので、通期の業績予想を修正いたしました。

3. 配当予想について

配当につきましては、前回公表値 (1株当たり14.75円) より変更なく、12期連続増配予定であります。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上